

# 令和4年度学校自己評価システムシート（県立越生高等学校）

目指す学校像	生徒一人一人の長所を伸ばし、社会で活躍できる「人財」の育成を目指す学校
--------	-------------------------------------

重点目標	1 主体的な学びによる基礎学力の充実と専門的な能力の向上
	2 豊かな心と自主的・自立的な態度の育成および進路意識の向上による進路希望の実現
	3 保護者や地域と連携した安心・安全な開かれた学校づくり

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学びの質の向上にICTの活用が効果を上げ、学習環境や授業規律に改善が見られたことにより、生徒の学習意欲の向上につながっている。</li> <li>PC委員会が設置され、運用マニュアルの作成やガイダンスの開催等、ICT活用と業務効率化に関する組織的・体系的なシステムの構築・整備にあたっている。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>整備されたBYODの環境を活用することと、令和5年度入学生から始まる1人1台端末がある状況への校内体制づくり。</li> <li>家庭学習や主体的な学習を促す教科指導や進路指導。</li> <li>学年や教科が連携した検定試験に取り組みやすい日程調整や、補習実施のための教員の業務調整。</li> <li>観点別評価に係る評価基準の公開を生徒に適切に行い、学習活動への見通しを持たせること。</li> </ul>	<p>○学びの質の向上</p>	<p>①基礎学力不足の生徒に対する補習や課題の適切な実施。          ②特別な配慮を必要とする生徒への積極的な声掛けによる基本的学習習慣の確立。          ③定期考査に向けた家庭学習の習慣化。</p>	<p>①②学習内容を理解できる生徒が増えたか。          ③アンケート結果に生徒の学習習慣の確立が見られるか。</p>			
		<p>○学習環境の整備と学習意欲の向上</p>	<p>①チャイム着席など学習ルールの明確化。          ②期限内の課題提出を積み重ねさせるための声掛け。          ③英語検定、漢字検定など、資格試験の奨励。</p>	<p>①落ち着いた学習環境で授業に取り組めたか。          ②課題の未提出や提出遅れがないか。          ③検定試験に取り組む生徒の割合が増加したか。</p>			
2	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多くの生徒が落ち着いた学校生活を送っている。ほとんどの生徒は基本的な生活習慣が身についている。</li> <li>きめ細やかな進路指導により、希望する分野に進路を決める生徒が多いが、自己の適性に合った進路を選択するのに時間がかかる生徒もいる。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定の生徒に欠席や遅刻が多い状況がある。</li> <li>日常生活を送る上での規範意識について、共通認識を持って生徒と関わっていくための、学校と家庭との協力。</li> <li>課外活動へ参加する意識の向上。</li> <li>進学や就職についての自己適性を理解させ、進路意識を高めていくための、進路指導の実施。</li> </ul>	<p>○基本的生活習慣の確立と規範意識の向上</p>	<p>①家庭との連絡を密にするとともに、教員間での情報共有と共通理解に基づく指導。          ②挨拶の励行と言葉遣いの日常実践。          ③行事を通して主体的に人間関係を深めていく機会の提供。          ④SC・SSWの活用。          ⑤生徒会活動や部活動の中で、生徒自身の発表機会や、仲間を取りまとめる場面の設定。</p>	<p>①欠席、遅刻、早退数は減少したか。          ②日常生活の中で積極的に挨拶をし、良好な人間関係を作られているか。          ③④⑤人間関係を構築するスキルを身につけることができているか。アンケート結果に生徒の自己肯定感の向上がみられるか。</p>			
		<p>○進路意識の向上と進路実現</p>	<p>①進路希望の把握や支援のための個人面談の実施。          ②保護者や関係機関との連携。          ③進路ガイダンスや適性検査等、進路行事の計画的な実施。          ④JSTの活用。</p>	<p>①②自己理解を深め、自らの将来像をイメージさせる機会を与えることができたか。          ③④自身の進路について具体的に考えられたことが、アンケート結果に表れているか。</p>			
3	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度は学校行事（体育祭、文化祭）の動画を公開し、学校の様子を知らせる等、HPを随時更新し教育活動を発信することができた。</li> <li>渉外部を通し、PTAとは適宜情報交換することができている。</li> <li>創立50周年記念事業については、記念誌を作成した（2月下旬納品）。</li> <li>募集人員確保は厳しい状況が継続している。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員が分担して学校の様子を発信し続けるための、動画作成、ICT活用技術の習得。</li> <li>中学生並びに保護者への広報活動として、生徒の作品を展示・活用してもらえる施設との連携。</li> <li>学校行事でのふれあいや作品展示などによる保護者・地域との連携。</li> <li>創立50周年記念式典の実施。</li> <li>募集人員の確保。</li> </ul>	<p>○教育活動の積極的な情報発信</p>	<p>①学校の教育活動に関するHPの更新。          ②学校行事への関心を高めるための、PTA会員への連絡、情報発信。          ③生徒及び保護者が参加できる地域行事についての情報収集。          ④創立50周年記念式典の実施。</p>	<p>①随時更新できたか。          ②③PTA会員や地域に理解・協力を得ることができたか。          ④実行委員会や事務局が連携し、実施することができたか。</p>			
		<p>○募集人員の確保</p>	<p>①HP上での、本校の教育活動についての公開と情報発信。          ②学校説明会の計画的な実施と、外部の説明会への積極的な参加。</p>	<p>①HPの更新頻度を維持することができたか。          ②学校説明会を計画的に実施できたか。</p>			

学校関係者評価
実施日 令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等